

いしだ便り

第 44 号
2024 年 1 月 25 日発行
発行 石田ふるさと振興会
編集 総務広報委員会



会長あいさつ

石田ふるさと振興会長

菅野 直芳

新年あけましておめでとうございます。
令和六年はコロナ禍も落ち着き振興会の行事も計画通り行えると確信しています。地域の活性化には、企画したイベントに多くの地域の皆様の参加が重要であると思います。

また、今年の一月には地域の皆様の買い物等を支援するためにワゴン車を導入いたします。まもなく運行が始まりますので、ご協力をお願いいたします。

地区の多くの皆様と共に植栽したヒガンバナは毎年とてもきれいに咲き始めています。

今後も「オール石田」で取り組んでまいりたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



NHK 取材の様子



植栽の様子

第五回石田ヒガンバナまつり フォトコンテスト

十月二十二日にフォトコンテストの審査が行われました。

一六点の応募作品の中から最優秀賞に選ばれたのは、福島市の涌井弘巨様「夕刻に映える」です。

優秀賞の五点と共に道の駅りょうぜんにも展示していただき、多くの方に周知されたのではないかと思います。



受賞した涌井弘巨様



道の駅での展示



最優秀作品「夕刻に映える」

移動支援事業 運転者募集中

今年度の重点事業として取り組んでいる「移動支援による住みよい石田づくり事業」の進捗をお知らせします。

一月二十八日に十人乗りワゴン車が納車となり、いよいよ事業のスタートとなります。三月までは高齢者教室の送迎など試行し、四月から本格稼働の予定です。

現在、運行管理計画の策定と、運転者(ボランティアドライバー)の募集をしております。

ご協力してくださる方は、交流館事務局までお問い合わせください。

各委員会便り

総務広報委員会

十一月十二日に実施しました「古紙回収事業」は二万二百九十円の収益を得ることができました。皆様のご協力ありがとうございました。

次回は三月十日に実施しますので、ご協力をお願いします。

古紙回収所はいつでも開いていますので、段ボール・新聞・雑誌等の搬入にご利用ください。

環境防災委員会

去年の活動を振り返れば、夏場のヒガンバナの植栽と草刈り等、地域の皆様方には大変お世話になりました。

第五回ヒガンバナまつりも花は多少咲き遅れましたが、フォトコンテストには他地域からも多く届けられたことは、少しずつ石田のイベントとして根付いてきたのかなと思っております。予定していた防災訓練は訓練内容がまとまらず実施できなかったことについては大変申し訳なく反省しております。

来年度は時期を見計らって行うこととします。

今後も石田の皆様の「ご協力、よろしくお願ひいたします。

地域活性化委員会

あけましておめでとうございます。

旧年中は、石田ふるさと振興会の活動へのご協力、参加ありがとうございました。

地域活性化委員会としては、なかなか新しい活動はできませんでしたが、新型コロナウイルスの方も落ち着いてきましたので、新しい事業案に向けて活動しています。

本年も事業への協力、参加をよろしくお願ひします。

女性委員会

今年度は、コロナが五類に移行され、イベントが開かれるようになり、以前のように交流館で敬老会を開催、「渋谷秀子シヨウ」で皆さんに楽しんで頂きました。開催にあたり女性委員の方々にはお世話になりました。

またコキア会では、月一回のペースで調理室を使用して地域の皆様楽しんで頂く計画を立て、ヒガンバナまつりでは、何日も前から試作を重ね、石田食堂を開き大盛況でした。

女性委員会は、石田地区全ての女性の委員

健幸福祉委員会

今年度三回目の石田っこクラブを十二月十七日に開催しました。

子ども大人合わせて四十名の参加があり、賑やかなクリスマス会を行うことができました。初めて参加する子や、保護者の方も多かったのも、いつもとはちょっと違う交流ができてとても良かったと思います。

午前中はボール遊び・卓球・トランプ・けん玉など自由に過ごし、午後はビンゴ大会で盛り上がりました。

今回は未就学児の参加も多かったのですが、言われなくても自然と小さい子たちの面倒をみる石田っこの「お兄さん・お姉さん」の姿が印象的でした。

今後なるべく多く開催できるよう計画しますので、ぜひ楽しみにしてください。





石戸いきいきクラブ

石戸いきいきクラブは、毎月第三木曜日に活動しています。会員は二十二名で、七十代から九十代まで幅広く平均年齢は、八十二歳です。

会員は石田だけでなく、山戸田の方も五名参加されています。月に一度午前十時から、二時半までと、昼食を皆さんでゆっくりと楽しんでいただけます。内容も毎回皆さんに楽しんでいただけるような企画、ためになる企画を考えています。今回はクリスマスということで、簡単手作りケーキと、午後にはお正月のフラワーアレンジメントを行いました。皆さん真剣に先生のお話を聞き、いけていました。お花の出来栄は、皆さんとても素晴らしいものになりました。

月に一回の活動ですが、会員の皆さんは、とても楽しみにしてくださっています。お友達にあつてお話をすることも楽しみの一つだと思えます。もし皆さんが、参加して



みたいけど、足がないという方がいれば、まちなかタクシーの手配も行いますので、遠慮なく交流館まで連絡下さい。皆様の参加お待ちしております。



伊東花や様の指導を受け、皆さん真剣です！

「石田食堂」開催

一月十四日(日)に石田食堂を開催しました。今回は手打ちうどんランチで、うどんは何回も試作を繰り返して心を込めて打ち、汁はしっかり出汁をとり、青菜、なると、ねぎ、肉などを入れ、彩りよく仕上げました。その中でも青菜は、祝蕾(しゅくらい)という種類で小正月にはとても縁起が良いものです。会長の菅野直芳さんから提供していただきました。と同時に、健幸福祉委員会の方々に協力して

いただき、希望の方に団子さしをしていた
いただきました。

無病息災、家内安全などを願いながら、
みずきの木に5色の餅団子をさし、飾り物
をさげました。どのようにしたら綺麗に見
えるかなと楽しみながらやっていただけ
ようです。出来上がった団子さしの木はお
持ち帰りしていただきました。



クマ注意報

去年の十一月二十一日石田地区にクマの痕跡
が見つかりました。イノシシの罠にかかったク
マが太さ5ミリのワイヤーを切り、約1メート
ルのバネを付けたまま逃走しています。

十二月の上旬には月館町御代田馬館で柿木に
クマの爪痕と糞が見つっています。

山に入る際には十分に注意してください



編集後記

元日から心が痛むニュースが続き、不安な
年明けとなってしまいました。被災地の一日
も早い平穩を祈るばかりです。

三月が近づくと何かと防災の話題が
出ますが、それ以外でも普段からの備えは必要です。
自然の力には敵いませんが、被害を最小限に
とどめること、なんとか生き抜くことなど、
身近な人たちともう一度話し合ってみてくだ
さい。